

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

情報の利用目的 及び利用方法	● 研究の名称 脊椎手術における術中神経モニタリング実施状況とその精度の向上 ● 研究の対象 2010年1月～2020年11月に当院で術中脊髄モニタリングを併用した脊椎手術患者さま 1000名 ● 研究の目的 脊椎手術の重篤な合併症の一つである神経損傷を避けるため、当院では2010年より高リスク脊椎手術に対して脊髄モニタリングを積極的に行い、防ぎ得る麻痺を減らし安全な手術の普及を目指しています。この研究では、浜松医科大学医学部附属病院にて術中脊髄モニタリングを併用した脊椎手術患者さまを対象とし、麻酔記録、術中血圧や体温の変化を比較検討し、false-positive アラームの原因およびモニタリング実施状況を明らかにすることとします。 ● 研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2025年11月まで ● 他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。
利用し、又は提供する情報の項目	● 研究に使用する情報： 情報：年齢、性別、病名、既往歴、アレルギーの有無、家族歴、生活歴、内服歴、健康関連 QOL アンケート、麻酔記録 等
利用する者の範囲	浜松医科大学 整形外科 吉田剛

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 浜松医科大学 整形外科 吉田剛
情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはFAX でお願ひします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：整形外科 担当者：助教 吉田剛 TEL：053-435-2299 FAX：053-435-2296